

Case Study 3

株式会社オートテックジャパン

社員と家族の安全・安心を守る。
お客様への各種業務の維持・継続

Data

対象事業：研究開発業務

対象リスク：従業員（人材）

被災シナリオ：震度7の地震

事業継続策：従業員の安否確認
IT（サーバー及び
お客様情報確保）



代表者名 青木 朗雄

企業名 株式会社オートテックジャパン

Q 御社の事業内容は？

委託請負・派遣による研究開発業務を行っています。

Q 今回BCP策定に取り組まれた理由を教えてください。

東日本大震災時の会社復旧に3ヶ月かかり、非常に厳しい状況を経験したことから、BCPの必要性を感じて策定に取り組みました。

Q 策定したBCPの主な内容（ポイント）を教えてください。

当社では従業員（人材）が資本であると考えており、災害時の効率的な安否確認及び情報伝達を行い、従業員の安全が確保された際には、お客様へ素早い対応（展開）が出来るような内容としました。

Q BCP策定によって得られた気付きはありましたか？

想定したリスクによる想定被害は予想以上のものであり、その被害を最小限にする為に、事前にどのような準備をしておいたらいいか気づくことができました。

Q 今後の課題と方向性について教えてください。

今期より、プロジェクトを組み、研修を基にさらに具体的な施策（予算）の検討と準備を進めていく予定です。

Q BCPを策定した感想をお願いします。

実際の体験（東日本大震災）を含め、災害後の対応をいかに迅速に行うことが重要か、BCPの策定過程を通じて認識することができました。

商号	株式会社 オートテックジャパン
本社所在地	栃木県芳賀郡芳賀町下高根沢 4518-14
設立	1982年7月
資本金	4,000万円
従業員数	1300名
代表者	青木 朗雄
事業内容	テスト事業
URL	autotechnic.co.jp